

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 2 区分

【発行日】平成26年3月27日 (2014.3.27)

【公表番号】特表2011-528282(P2011-528282A)

【公表日】平成23年11月17日 (2011.11.17)

【年通号数】公開・登録公報2011-046

【出願番号】特願2011-517944(P2011-517944)

【国際特許分類】

B 3 0 B 11/02 (2006.01)

B 3 0 B 11/08 (2006.01)

【F I】

B 3 0 B 11/02 H

B 3 0 B 11/08 Z

【誤訳訂正書】

【提出日】平成26年2月6日 (2014.2.6)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 5 3

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 5 3】

粉末混合物をダイに挿入した後、この粉末状組成物を一定に保持したい所望の圧密化体積になるまで徐々に圧密化するために、圧密化カム 9 により上下パンチを変位させる。圧密化体積は圧密化されていない粉末状組成物の初期体積より小さい。さらに、圧密化体積は圧密化された製品の決められた最終体積に等しいか、それより小さい。実際、このことは既に述べたように、粉末状組成物が特に弾性である場合には、体積の拘束を解放すると製品（圧密化生成物）にいくらかの拡張（膨張）が起こることがある。有利な 1 態様では、圧密化体積は粉末状組成物の初期体積の 20 ～ 90 % の範囲内であり、好ましくはこの初期体積の 30 ～ 75 % の範囲内である。